

# 授業科目 義肢学 III (大腿義足)

【担当教員名】 東江 由起夫、月城 慶一、前田 雄		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	○		
【概要・一般目標：G10】 大腿義足について理解を深めるために、大腿義足の歴史、種類、構造、構成要素について学ぶ。また大腿切断となる原因、合併症、失われる機能、切断端の特長、切断後の断端ケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況から大腿切断者について理解を深める。義足の処方および製作に必要な情報を聞き取り記録する能力を身につけるために、切断者とのコミュニケーションの回り方や、切断端の評価方法、カルテへの記入方法、管理方法について学ぶ。適合した義足を製作するために、大腿義足ソケットの種類や体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品、バイオメカニクス等について理解を深め、大腿義足の構成要素の選択やソケットの適合方法、アライメントの調整方法等の実習に生かす。また大腿義足の採寸採型から完成までの工程と価格についても学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。</li> <li>2. 大腿義足の歴史、種類、構造、構成要素について説明できる。</li> <li>3. 大腿切断の原因、失われる機能、断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況について理解している。</li> <li>4. 大腿義足の処方および製作に必要な情報が説明できる。</li> <li>5. 大腿義足の処方および製作に必要な切断端の評価方法、カルテへの記入方法、管理方法について説明できる。</li> <li>6. 大腿義足ソケットの種類、体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品、バイオメカニクス等について説明できる。</li> <li>7. 大腿義足ソケットの評価方法および適合方法、アライメントの評価方法および調整方法について説明できる。</li> <li>8. 大腿義足の採寸採型から完成までの行程を理解し、大腿義足の価格構成について説明できる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）			1	説明
2	大腿義足の歴史、種類、構造、構成要素			2	講義
3	大腿切断の原因、合併症、失われる機能（残存機能）、切断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況			3	講義
4	切断者とのコミュニケーションの回り方、義足処方・製作に必要な情報と評価方法、カルテの記入方法			4, 5	講義
5	大腿義足ソケットの種類、体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品（膝継手等）、大腿義足歩行、バイオメカニクス			6	講義
6	大腿義足の装着方法、ソケットの評価方法および適合方法、アライメントの評価方法および調整方法			7	講義
7	大腿義足の採寸採型から完成までの行程、大腿義足の価格構成			8	講義
8	まとめ				確認試験
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		義肢学 第2版	日本義肢装具学会／監修、澤村誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010・8,600円＋税
		義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会／監修、田澤英二／著	医歯薬出版株式会社	2010・7,600円＋税
参考書		切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009・7,000円＋税
その他の資料					
【評価方法】 最終筆記試験 70%、小テスト 20%、レポート 10%。		【履修上の留意点】 原則、授業の 1 / 3 を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席 1 回につき - 5 点、遅刻 1 回につき - 2 点、遅刻 2 回につき - 5 点を、最終評価から減点する。			